

【2019年(令和元年)】

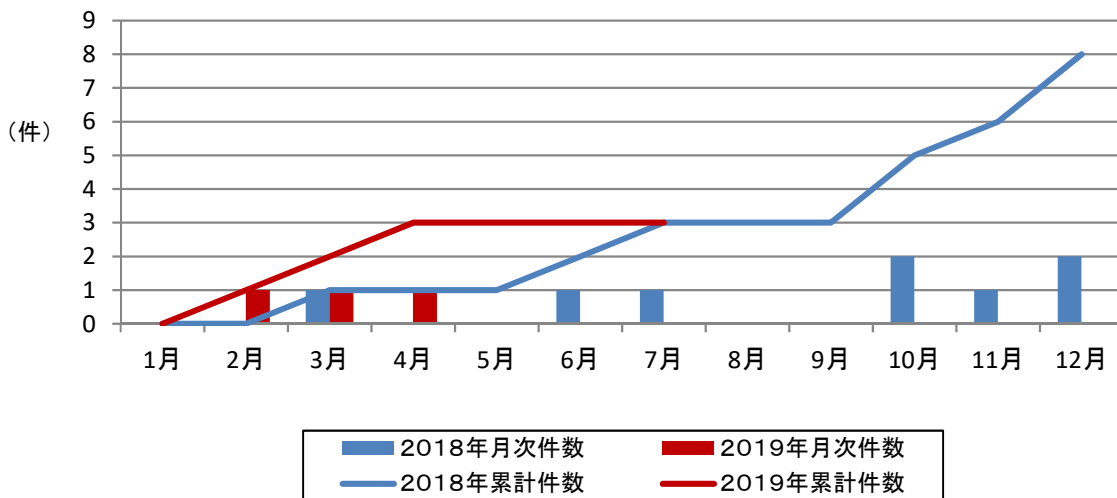
■管内における事故発生状況(7月速報値)

※数値は事故速報ベースであり、各月のデータ積み上げが年累計と異なる場合があります。

ガス事業法(ガス関係報告規則第4条)関連

事故の種別 (事象別)	2019年7月分				前月件数	前年同月 件数	2019年累計				2018年累計			
	件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死	重	軽
		死	重	軽										
ガス工作物の損壊又は操作等による人身事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工事中のガス工作物の損壊又は操作等による人身事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
供給支障事故					0	0	1	0	0	0	2	0	0	0
製造支障事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス工作物の損壊事故					0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
ガス漏洩による爆発又は火災事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
避難、家屋破損、交通困難等					0	1	1	0	0	0	5	0	0	0
消費機器使用に伴う人身事故					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消費機器、ガス栓から漏洩したガスへの引火による事故					0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	8	0	0	0

ガス事故発生件数



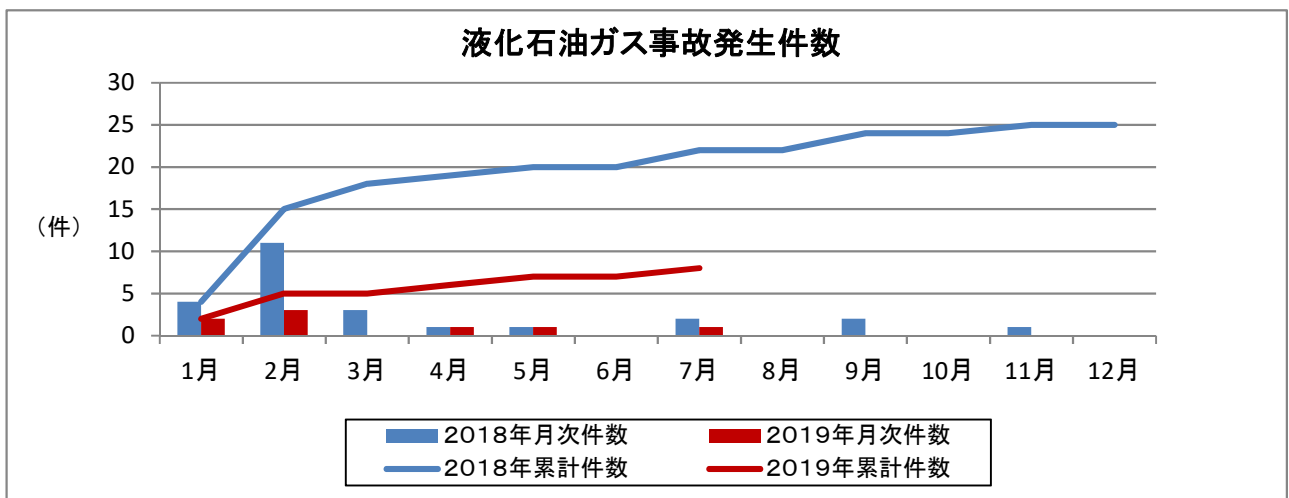
事故の種別 (段階別・事業別)		2019年7月分				前月件数	前年同月 件数	2019年累計				2018年累計			
		件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死	重	軽
			死	重	軽										
製造段階	小売 (旧一般ガス)					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小売 (旧簡易ガス)					0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
供給段階	一般ガス導管 (旧一般ガス)					0	1	1	0	0	0	5	0	0	0
	小売 (旧簡易ガス)					0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
消費段階	小売 (旧一般ガス)					0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	小売 (旧簡易ガス)					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	8	0	0	0

○液化石油ガス保安法(液化石油ガス関係事故措置マニュアル)関連

事故の種別	2019年7月分(※2)				前月件数	前年同月 件数	2019年累計				2018年累計			
	件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死傷者数		
		死	重	軽								死	重	軽
漏えい					0	1	2	0	0	0	7	0	0	0
漏えい爆発	1		2		0	1	2	0	2	1	2	0	0	3
漏えい火災					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中毒・酸欠					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計	1	0	2	0	0	2	4	0	2	1	9	0	0	3
雪害(※1)	漏えい				0	0	4	0	0	0	15	0	0	0
	漏えい爆発				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	漏えい火災				0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
合 計	1	0	2	0	0	2	8	0	2	1	25	0	0	4
容器の喪失又は盗難	1				1	3	10	0	0	0	18	0	0	0

※1: 除雪、屋根からの雪下ろし等の人為的なものは含めていない。(人為的なものについては、一般事故として集計。)

※2: 各県から速報のあったものを計上。



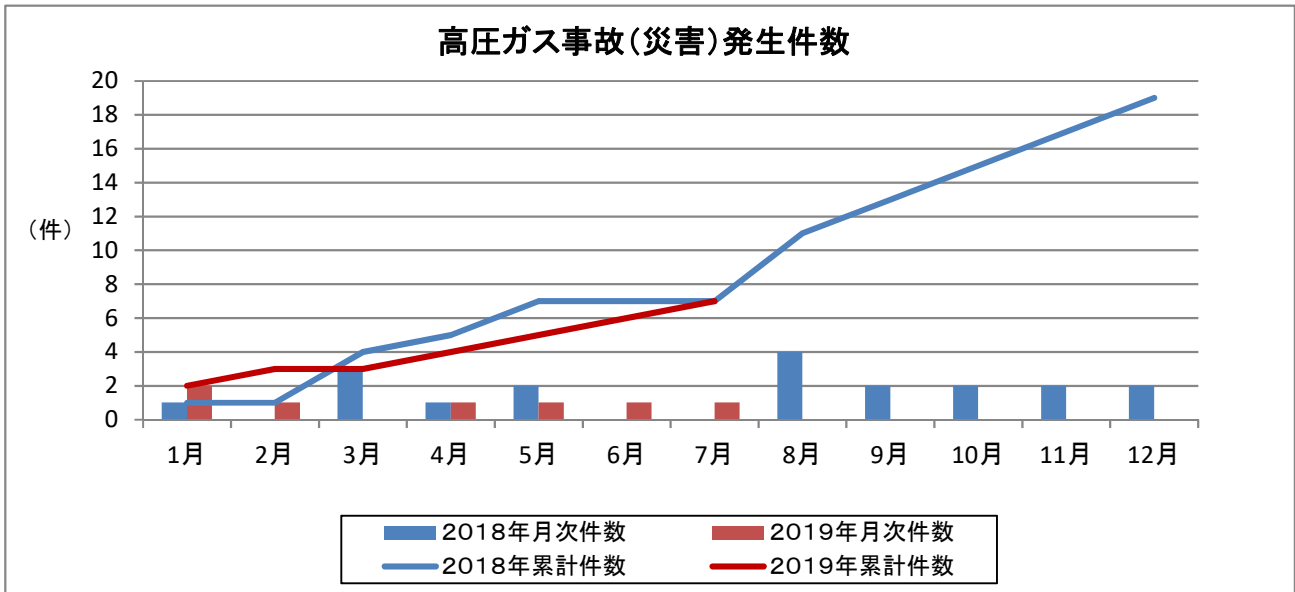
- ① 【発生年月日】 令和1年7月22日
 【場所(県名)】 福島県
 【事業者区分】 消費者
 【事故の種別】 漏えい爆発
 【事故の概要】 町営住宅団地一階で火災。消費側の配管に不具合は無く、コンロ・給湯器等の器具にも異常は無かったことから、地下ピット内で漏洩したガスがいずれかのルートで住戸内に侵入したものと推測されるが、ルートの特定には至っておらず原因は、現在調査中。

【被害状況】 人的被害: 重傷者2名 物的被害: RC造3階建 1階一世帯全焼

○高圧ガス保安法(高圧ガス保安法事故措置マニュアル)関連

事故の種別		2019年7月分(※2)				前月件数	前年同月 件数	2019年累計				2018年累計			
		件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死傷者数		
			死	重	軽								件数	死	重
災害	爆発					1	0	1	0	1	2	0	0	0	0
	火災					0	0	1	0	0	0	2	0	0	1
	噴出・漏えい	1				0	0	5	0	0	0	17	0	0	0
	破裂・破損等					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		1	0	0	0	1	0	7	0	1	2	19	0	0	1
容器の喪失又は盗難		1				1	0	3	0	0	0	7	0	0	0
危険な状態						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		2	0	0	0	2	0	10	0	1	2	26	0	0	1

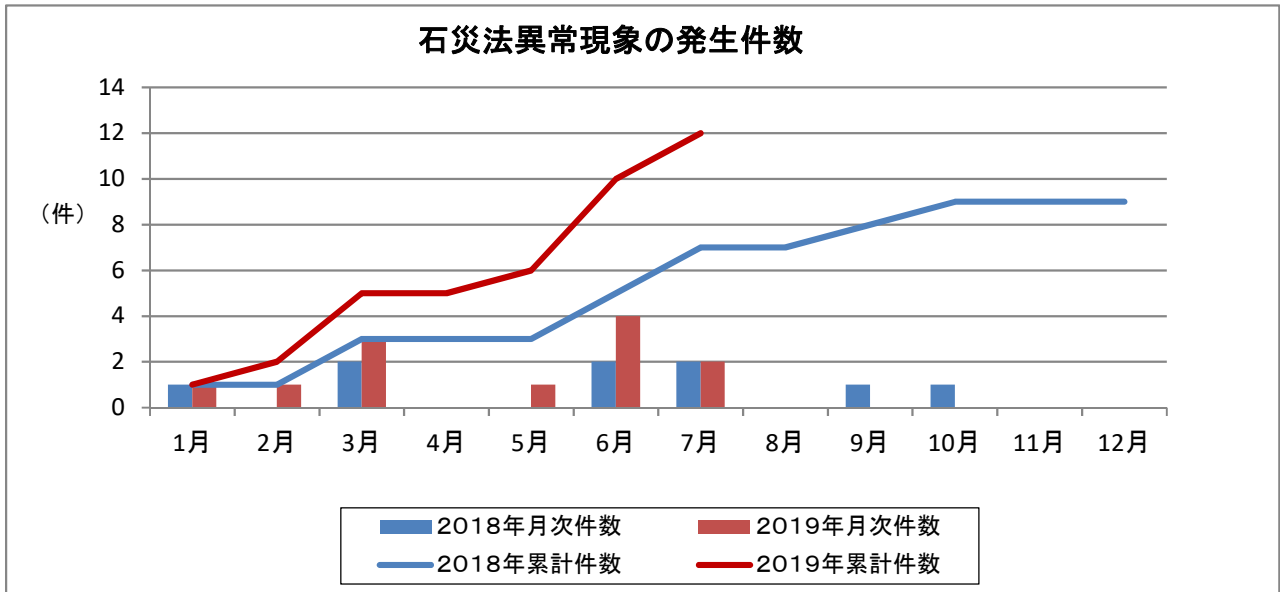
※3: 各県から速報のあったものを計上。



- ① 【発生年月日】 2019年7月18日
 【場所(県名)】 福島県
 【事業者区分】 運送業者
 【事故の種別】 漏えい
 【事故の概要】 窒素ローリーの運転手が運行前点検のため、車両を確認したところ、車両後部から、ガスが漏えいするような異音を確認。漏えいを確認するため、石けん水にて場所の特定作業を行ったところ、ポンプ吐出部のフレキシブルチューブの本体部(編み目部)からの漏えいがあったもの。原因は、現在調査中。
 【被害状況】 なし

○石油コンビナート等災害防止法(第23条第1項の異常現象)関連

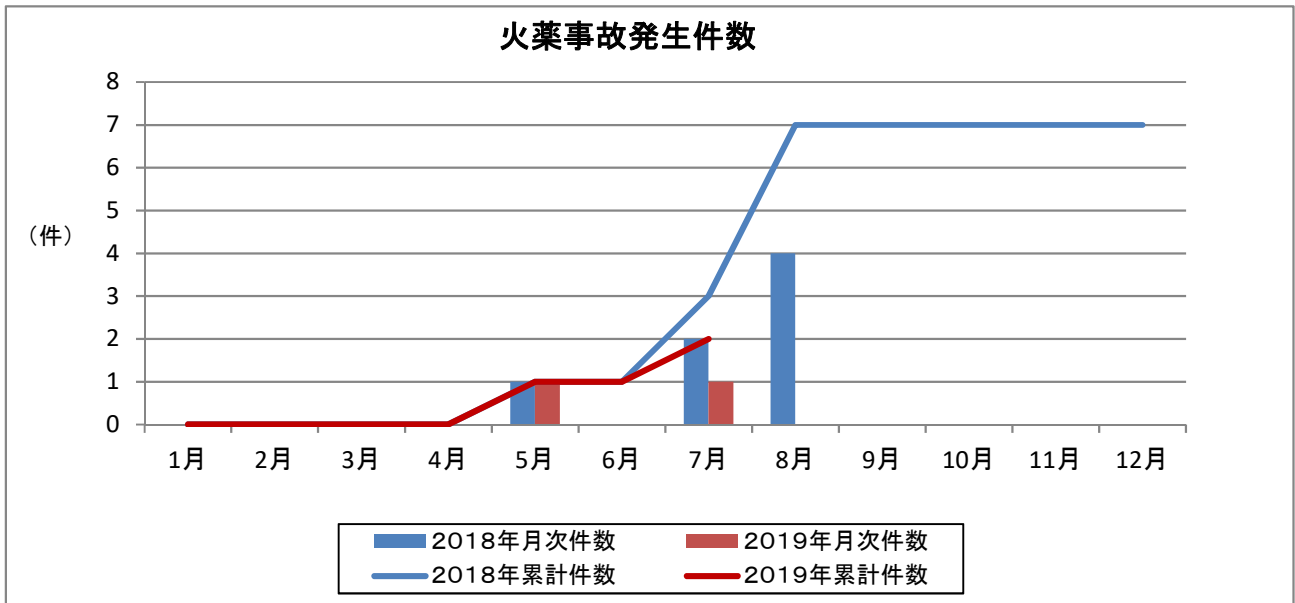
異常現象の種別	2019年7月分				前月件数	前年同月 件数	2019年累計				2018年累計			
	件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死傷者数		
		死	重	軽								死	重	軽
出火					1	1	2	0	0	0	3	0	0	0
石油等の漏洩	2				3	1	10	0	0	0	6	0	0	0
その他					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	0	0	4	2	12	0	0	0	9	0	0	0



①	<p>【発生年月日】 2019年7月15日</p> <p>【場所(県名)】 宮城県</p> <p>【事業者区分】 第一種事業所</p> <p>【事故の種別】 漏えい</p> <p>【事故の概要】 事業所社員が純水装置塩酸計量槽より塩酸が漏えいしているのを覚知し、直ちに消防局へ通報。漏えいした塩酸は防液堤内に留まったため、水で希釈した後、排水中和槽へ移送した。漏えい量は200リットルで、漏えい箇所は液面計取出しノズル側面に発生した内面腐食による開口部で、内面腐食発生の原因については、ノズル内面の天然ゴムライニング(現場施工)が不完全であったため、塩酸が母材と反応し塩酸腐食が発生したものと推定される。</p> <p>【被害状況】 なし</p>
②	<p>【発生年月日】 2019年7月30日</p> <p>【場所(県名)】 宮城県</p> <p>【事業者区分】 第一種事業所</p> <p>【事故の種別】 漏えい</p> <p>【事故の概要】 巡視中の社員がタンク受入配管から重油が漏えいしているのを発見し、直ちに消防署へ通報。配管両端を縁切りするとともに、配管に残った残油をドレン弁から回収した。また、地面に落下した重油は防油堤内に留まっていたため、速やかに回収作業を開始した。全体の漏えい量は約10Lで、漏えい箇所の詳細及び漏えいの原因については、現在調査中。</p> <p>【被害状況】 なし</p>

○火薬類取締法(火薬類事故措置マニュアル)関連

取扱の種別	2019年7月分				前月件数	前年同月 件数	2019年累計				2018年累計			
	件数	死傷者数					件数	死	重	軽	件数	死傷者数		
		死	重	軽								件数	死	重
製造中					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消費中	1				0	2	1	0	0	0	7	0	0	2
運搬中					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貯蔵中					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がんろう中					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他					0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	7	0	0	2



① 【発生年月日】 2019年7月27日
 【場所(県名)】 福島県
 【事業者区分】 煙火
 【事故の種別】 消費
 【事故の概要】 祭りで打ち揚げた煙火15個のうち、開始から3発目が開発せず、落下推測地点周辺を
 搜索したものの発見できなかった。打ち揚げた際の不点火あるいは不着火等何らかの
 原因で黒玉が発生したものと推測されるが、当該煙火玉が未回収のため詳細は不明。

【被害状況】 なし